

平成31年度奥州市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日から平成32年3月31日まで)

(単位：円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	38,109,235
減価償却費	1,235,592,000
固定資産除却費	27,769,000
繰延勘定償却	0
引当金の増減額（△は減少）	△ 3,161,897
長期前受金戻入額	△ 259,970,000
4条特定収入消費税費用化額に対応する長期前受金収益化額	0
受取利息及び受取配当金	△ 1,647,000
支払利息及び企業債取扱諸費	274,470,000
業務活動による未収金の増減額（△は増加）	△ 49,377,829
業務活動による未払金の増減額（△は減少）	4,836,080
たな卸資産の増減額（△は増加）	4,622,454
その他流動資産の増減額（△は増加）	0
その他流動負債の増減額（△は減少）	△ 8,639,000
小計	1,262,603,043
利息及び配当金の受取額	1,647,000
利息の支払額	△ 274,470,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	989,780,043

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の取得による支出	△ 1,665,628,018
固定資産の売却による収入	2,000
国庫補助金等による収入	74,381,000
投資活動による未収金の増減額（△は増加）	72,635,500
投資活動による未払金の増減額（△は減少）	8,031,264
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,510,578,254

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	200,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 200,000,000
建設改良等企業債による収入	956,200,000
建設改良等企業債の償還による支出	△ 970,513,000
一般会計からの出資による収入	327,841,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	313,528,000

資金増加額（又は減少額）	△ 207,270,211
資金期首残高	1,652,407,832
資金期末残高	1,445,137,621